

かなえ

第106号(令和3年8月)

医療法人社団鼎会 三和病院

松戸市日暮7-379 ☎047-712-0202

<http://www.sanwa-hsp.or.jp>

医療法人社団鼎会 八柱三和クリニック

松戸市日暮1-16-2 ☎047-312-8830

<http://www.y-sanwa-cl.com>



松戸市ユーカリ交通公園

梅雨時のユーカリ交通公園を取材

幼児や小学生中学生が利用する同所には各種バッテリーカーや貸自動車踏式ゴーカートがある。中に入ると踏切や、メガネ橋、信号機、十字路、交通標識が設置され楽しみながら交通ルールが体験できる。

また、絵の中に自衛隊のヘリやパトカー、消防車、救急車やD51も展示中。

子供達に専門交通指導員が丁寧に指導してくれるので安心の交通公園でした。

絵、文 菅谷 功 2021年6月

新任のごあいさつ

消化器外科 **宇田川 勝** 外来診療日 三和病院：月曜AM・水曜AM/PM・木曜AM/PM・土曜AM

2021年7月1日より三和病院消化器外科に赴任致しました宇田川勝と申します。平成4年に東京医科歯科大学を卒業後、同大学の第一外科に入局し、以後大学や関連病院等を回りながら外科医として勤めて参りました。前任地である茨城県取手市内の基幹病院での勤務が長かったため、消化器癌や乳癌などの悪性疾患から、虫垂炎、ヘルニア、痔核、胆嚢炎といった良性疾患、消化管穿孔などの腹膜炎手術まで、良・悪性を問わず幅広く消化器疾患や乳腺疾患等に関わって参りました。また概ね臨床一辺倒の人生ではございましたが、学位研究として慶應義塾大学にて癌免疫を学ぶ機会を得たことは、基礎の理論的な思考を臨床に応用するという点で、私の医者人生に大きな糧となったと感じております。そしてこの間、日々の仕事に忙殺されながらも多くの患者様と巡り会い、得がたき恩師や先輩、後輩、そして友人達の支えを得ることができ、充実した日々を送って参りました。しかしその一方で外科業務はかなりの激務であり、徐々に体力の限界を感じるに至ったため、これからの残り人生は今までできなかったことに当てて社会貢献しようと考え、この度、評判の高い三和病院のお仲間に加えて頂くことになった次第です。

最近ふと、昔を偲び、医学生時代にお世話になった解剖学の教授が仰っていたお言葉を思い出すことがあります。それは『上医は国を医(癒)し、中医は人を医(癒)し、下医は病を医(癒)す』というもので、医師の処世訓として広く言い伝えられてきた格言です。この出典を探ると意外に古く、中国の南北朝時代、西暦454年から473年に書かれた陳延之^{ちんえんし}の著書『小品方』^{しょうひんぼう}という医方

書内にあるとされています。そしてその解釈には諸説有るようですが、当時の教授からは「国を医(癒)す上医は政治家に任せるとして、君たちは目先の病気だけに囚われる下医に甘んじてはいけない。せめて患者と向かい合って人としてのレベルで治す中医にはなってもらいたい」という訓戒を受け、医療のいろはも知らない当時の私としても蓋し至言であると感じておりました。振り返って今の私はどのレベルなのか？この年になっても人体の難しさを痛感しておりますが、今でも教授のお言葉が私の目標であり、必死で中医を目指す毎日です。

閑話休題、

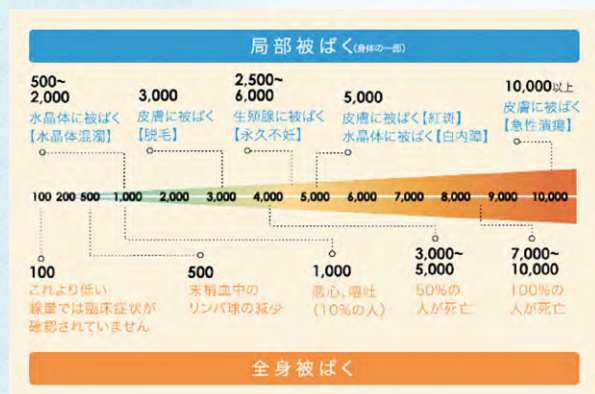
当院のような地域民間病院において、予防医療や終末期医療は日常診療の柱であると思います。癌の早期発見、早期治療を目標に内視鏡検査等の予防医療を拡充させると共に、近年需要が高まりつつある緩和医療、在宅医療の充実まで、幅広い医療を提供できればと存じます。とは言え、まだ赴任したばかりの馴れない環境の下、周囲の状況を把握しながら、そしてスタッフの皆様にご教養を頂きながらの毎日です。これからも、院内の諸先生方やコメディカルの皆様、更には医療連携を通じて周辺基幹病院やご開業の諸先生方のお力添えを頂ければ幸いです。

最後になりますが、実は私は生粋の松戸市民、まさに松戸生まれの松戸育ちであり、残りの医療人生を自分の生まれ育ったこの地域に貢献出来ますことに幸運を感じております。末永く皆様の温かいご指導とご叱正を宜しくお願い申し上げます。

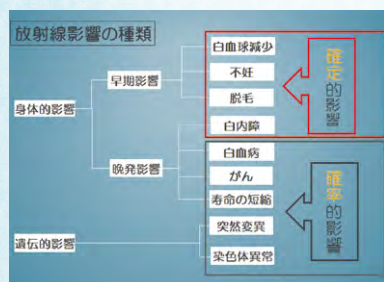
放射線について②

前号から続きとなります。今回は放射線被ばくによる人体への影響について説明させていただきます。放射線を身体に受けると染色体内のDNAが傷つきますが、人体には損傷を修復する機能が備わっているため、放射線量が少なければ、ほとんどが修復されます。一度に多量に受けた場合は傷ついた細胞が十分に修復することができなくなり、人体に影響がでるとされています。これまでの疫学調査から一度に多量の放射線を受けると右の図のように影響がでることがわかっています。

多量の放射線を一度にうけた場合の人体への影響
数字は放射線を受けた量(単位:ミリシーベルト)



放射線の人体への影響は大きく分けて身体的影響と遺伝的影響があります。



【身体的影響】

放射線に被ばくしたその人、個人に起こる影響のことで症状が現れる時期によって早期影響と晩発影響があります。早期影響は、被ばく後、数週間以内に現れる症状のことで、晩発影響は、被ばく後、数ヶ月あるいは数十年の潜伏期を経て発生する症状のことをいいます。

【遺伝的影響】

放射線に被ばくした個人ではなく、その子孫に起こる影響です。放射線防護の立場から確率的影響と確定的影響にも分けられる場合もあります。

【確定的影響】

ある程度の被ばく量までは影響を受けないが、ある一定の量(しきい値)を超えると起こる影響のことで、白内障や不妊、脱毛の影響などがあります。

【確率的影響】

がんや寿命の短縮および遺伝的影響などあります。影響の起こる確率が受けた被ばく量とともに増えていきますが、必ずしも影響が現れるわけではありません。

多量の放射線を受けると影響はありますが、診断のための放射線検査を受けたことが原因で人体に影響が出る様な可能性は極めて低く、放射線は物質を透過して最後には消えてしまうので、放射線自体が体の中に残る様な事ありません。放射線診断は、患者様に明らかな利益をもたらす場合に行われます。最後に放射線による医療上の検査は確かに被ばくもありますが、検査を行うことによって得られる結果が非常に大きいため、検査目的など主治医が十分に説明をした上で検査をしております。診療放射線技師が最適な画像情報を提供できるように放射線の量を工夫して検査を行っておりますので、安心して検査を受けて下さい。



ご意見箱から

★入院中のオンライン面会について

7月より入院患者様とご家族のオンライン面会を開始することとなりました、詳細を決定し改めて院内に掲示、ホームページでご案内をする予定です。

★予約や待ち時間に関すること

予約時間と実際の時間がかかなりずれ込む場合もありますが、診察室の中で医師は患者様のお話を伺いながら問診・処置をしながら、書類の同意を得たり、放射線や検査のオーダー(依頼)と様々な作業を同時にこなしております。

各医師も速やかにお待たせすることなく診察が行えるよう尽力しておりますのでご理解のほどお願いいたします、今後も診察が速やかに行えるよう更なる努力を重ねて参ります。

★医療費に関すること

COVID-19の影響で経済的に不安な方も多いと思います、経済的な理由で治療をあきらめようとしている方、ソーシャルワーカーが制度のご案内やその他の支援のご相談を受けております、遠慮無くお声掛けください(047-712-0206直通)

★クレジットカードや電子マネーでのお支払いのこと

多数の方からご意見を頂いておりますが、当院は小規模な病院でありクレジット会社に支払う手数料の額が大きすぎ、現実的ではありません。無駄な検査を行わない、差額ベッド代金をいただかないという病院の方針もあり、当院でのクレジットカード等の導入は今の段階では難しい状況です、ご理解のほどお願いいたします。



院内感染対策にご協力をお願いいたします

発熱・風邪症状・急性の下痢・
新型コロナウイルス患者との
接触歴有・渡航歴有など当てはまる方は
事前にお電話にて連絡をしてください。

院内に入られる際には、
マスクを着用いただき、
手指消毒と検温に
ご協力をお願いします。

☎047-712-0202



鼎会からの お知らせ



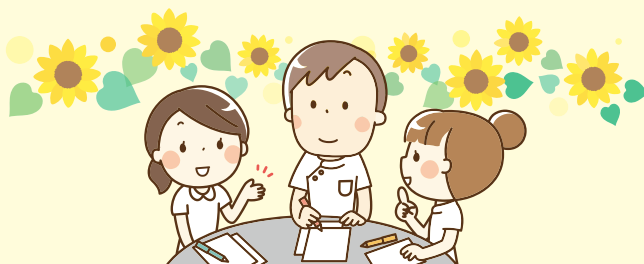
休診のお知らせ

三和病院

8月11日(水) …… 内 科 渡辺 直 医師
 8月24日(火) …… 内 科 安東 泰希 医師
 8月26日(木) …… 内 科 松戸 隆之 医師
 8月30日(月) …… 乳腺外科 渡辺 修 医師
 8月31日(火) …… 乳腺外科 渡辺 修 医師
 高松友里医師 代診
 9月22日(水) …… 内 科 渡辺 直 医師
 9月22日(水) …… 内 科 登根健太郎 医師

八柱三和クリニック

8月4日(水) …… 内 科 中川 夏樹 医師
 9月8日(水) …… 内 科 中川 夏樹 医師
 9月29日(水) …… 内 科 神崎 哲人 医師



医療法人社団鼎会への寄付金のご協力をお願いしております

医療法人社団鼎会基金へのご協力ありがとうございました

多数の方々よりご協力をいただきました基金の募集は一旦終了とさせていただきます。皆様のご協力ご支援に深く感謝申し上げ、心より御礼申し上げます。ご協力いただきました基金につきましては引き続き大切に運用させていただきます。

三和病院開設以来、皆様のご理解とご協力の下、地域に根差した医療活動を運営してまいりました。新しい医療機器の購入や室料差額無料など、より良い医療の提供や患者様の負担を軽減する運用を継続していくために一層の努力を重ねてまいります。



寄付金につきましては引き続きご協力をお願いしております。

詳細につきましては下記にお問い合わせください。

医療法人社団鼎会総務課 TEL047-712-0202

三和病院・八柱駅間



シャトルバス運行予定表

八柱駅発				三和病院発			
8時	30	50		40			
9時	10	30	50	00	20	40	
10時	30	50		20	40		
11時	10	30	50	00	20	40	
12時	30	50		20	40		
13時	10	30		00	20	50*	
昼休み				※土曜日のみ運行 土曜の最終便			
14時	20	40		10	30	50	
15時	00	20	40	10	30		
16時	20	40		10	30	50	
17時	00	20		10	30	45*	



※この便は状況に応じて増便いたします。
 ※交通状況等によって時間通りに運行できないことがあります。
 ※日曜・祝日・年末年始(12/30~1/3)は運行していません。
 ※定められたバス停などはありません。
 ※八柱駅の交番前を目安に発着しております。
 ※八柱駅前のロータリーの駐車状況によっては、交番前に停車できない場合がございます。その際は、ロータリー内の可能なスペースに停車致しますので、ご了承下さいませ。